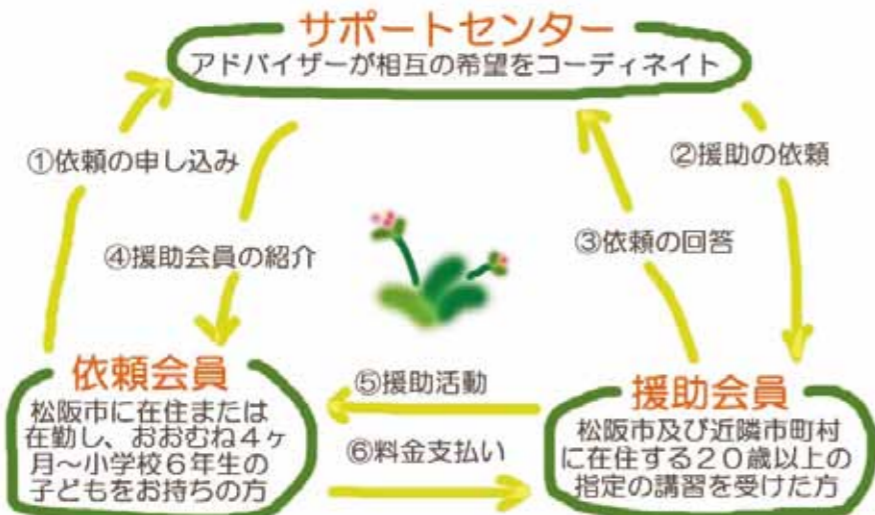


ファミサポ。ホットタイム

発行元 まつさかファミリーサポートセンター



カブラとは？

フランス語で「小人の板」という意味を持つ素朴でシンプルな白木の積み木です



交流会のお知らせ！

日時：3月19日(土) 10:30~13:30

対象：依頼会員・援助会員・両方会員

みえ子どもの城からお借りして、カブラ8,000ピースを使って遊びます。お昼の豚汁もお楽しみに。

アドバイザーより

今年度は、援助会員として24名の方に登録していただきました。「子育てが一段落したので、これからは地域の子育て中のお母さんの力になりたい」「援助により子育て中の不安や孤独感を和らげてあげたい」「依頼会員として入会し、いざというときに頼れる人ができたと安心した経験があり、今度は安心を与えられる一人になりたい」などの思いで受講された方々です。子育て中の家族を温かいまなざしで見守り、応援してくれる人が地域にいることは心強いことです。子育てしやすい地域づくりのためにこの輪をさらに広げ、子どもたちの健やかな育ちを守っていききたいと思います。

ステップUP “ふりかえり会” のお知らせ！

日時：3月19日(土) 14:00~16:00

対象：援助会員・両方会員

日頃の援助活動をふりかえり、思いや疑問等を出し合いながら子どもの育ちについて考えませんか？(お茶とお菓子もご用意しています。)

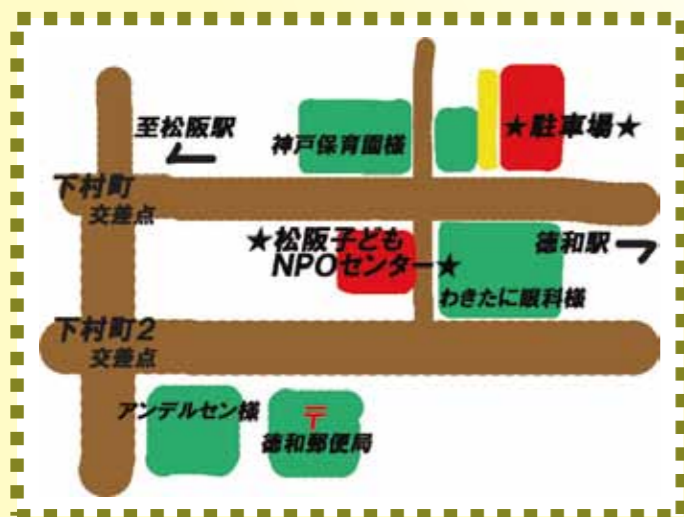
☆ 場所：松阪市市民活動センター

☆ 参加費：無料

(事前申し込みが必要です。詳しくはチラシ参照)



援助会員養成講座



・ ・ まつさかファミリーサポートセンター ・ ・

〒515-0043 松阪市下村町1115
 (特) 松阪子どもNPOセンター内
 TEL・FAX 0598-60-1820
 E-mail mfsc@mknpo.jp
 URL http://www.mknpo.jp/mfsc/
 (受付時間) 8:30~19:00
 (休日) 土・日・祝日・年末年始

いっしょに遊ぼう子育てフェスタ in 松阪



まつさかファミリーサポートセンターは
 (特) 松阪子どもNPOセンターが松阪市より委託を受けて運営しています。

よくスーパーで見かけるあの兄弟。いつも子どもたちだけで気になるわ。声をかけてみようかな。

いつも泣いてばかりの A ちゃん。でも今日初めて見せてくれた笑顔に感謝です。

1 人の子どもさんに複数の援助さん。いろんな視点で育ちをサポートできるね！！

この前マッチングをした方とお散歩でばったり！ご近所さんに知り合いが増えて楽しいわ。



ファミサポは地域づくりをめざしています

松阪市の委託を受けまつさかファミリーサポートセンターが、事業を始めてから7年が経とうとしています。

その間たくさんの方が援助会員養成講座を受け、登録されました。現在活動中の方まだ活動の機会のない方々ですが、養成講座をきっかけに、たとえば～お隣の赤ちゃんの泣き方普通じゃないよね～今援助中の〇〇ちゃん、最近口数が減って元気がないけど何かあったのかな？～等ちょっとした事にも気づくようになったり、道路やスーパーで泣き止まない小さな子どもの母親に「大変ですね」と声をかけることで、そのお母さんは煮詰まった育児を理解してもらえたという気持ちになれるかもしれません。ただ援助して終わりではないのです。それはもう“地域の中での子育て”そのものですよね。

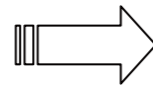
まつさかファミリーサポートセンターは、これからも皆さんと一緒に子育て・子育てしやすい地域づくりを目指していきたいと思っています。

平成22年度の「援助会員養成講座」 終了しました！(ˊˋ)

昨年6月にひきつづき、11月に4日間をかけて、第2回援助会員養成講座を開催しました。皆さんとても真剣にそして楽しそうに受講され、日を追うごとに表情が変わっていくのがわかりました。受講前と終了後の感想をお聞きしました。

〈講習を受ける前は…〉

- ・新聞のチラシを見て軽い気持ちで申し込みました。
- ・子どもを置いての参加に不安もありました。
- ・仕事を退職して何か出来ないかと思って…
- ・今妊娠中で依頼会員としてが先になると思いますが将来援助もできるかと思いい申し込みました。



〈講座終了後…〉

- ・責任感が出てきました。
- ・心に浸透してくるような講義でした。
- ・4日間しっかり講義を受けた事がすごく新鮮で自分の子育てにも大変勉強になりました。
- ・マタニティのおかあさんにも是非聞いて欲しいです。
- ・自分にできる範囲の援助でいいんだと思いい少し安心しました。
- ・周りに声を掛けることから始めたいです。

援助活動やってま〜す！！

祐也君が3歳の時に入会されて、現在は週2回おけいこ事の送迎時に、利用されています

自分の子どもと1つ違いで、しているスポーツも同じなので援助には子どもも連れて行きます。車内で話すのが楽しみで、援助の曜日が生活の一部になっています。

(援助会員さんより)



この援助がなかったら、おけいこには行けなかったでしょう。ここまで級が上がったのもファミサポのおかげです。私に話さないことも木内さんには話してるのではないのでしょうか。忙しいお母さんに、もっとファミサポを利用して自分の負担を軽くすることを勧めたいです。

(依頼会員さんより)

- 9:00 援助開始。ブロックで空港や飛行機を作りました。長〜い飛行機を工夫して作りながら、「いっぱい人が乗れたらいいな」などと、話してくれました。
- 11:30 おしっこを覚えてくれて、トイレでしました。
- 12:00 昼食のお弁当を開けると、「おいしそう」と言って、もちろん完食しました。
- 13:00 プラレールで遊び、「もっとしたい」と言ってくれていました。お片付けもしましたよ。
- 15:00 援助終了

他にもこんな報告書が寄せられています！

- 17:40 保育園にお迎え
- 17:55 家に帰ってから、近所をお散歩する
- 18:15 家の中に入って夕食を摂る
- 19:00 厚紙で蛙を作ってピョンピョン飛ばして遊びました。また、恒例の電車ごっこをしたり、かくれんぼをしました。疲れ知らずで元気いっぱいでした。
- 20:50 家まで送る



援助活動やってま〜す！！

套也君が7ヶ月の時から、お母さんがお仕事の時に週2〜3回、3時間ほどの自宅での出向援助を利用されています

始めははいはいでしたが、今は歩いてテレビ台に登ったり、サッカーをしたりするようになりました。最初は泣いていたのに、絵本やお話も大好きで、すっかりなついてくれて、一緒にいると癒されます。

(援助家会員さんより)



おばあちゃんのところに車の送り迎えで預かってもらっていましたが、田中さんに来ていただくようになって楽になりました。母以外の人と触れ合うきっかけにもなりますし、子育てのちょっとしたことなども相談に乗ってもらえます。近所にこういう方がみえると安心ですね。

(依頼会員さんより)